

「世界交通事故犠牲者の日」趣意書とお願い

平成 19 年 11 月 8 日

「交通事故被害者遺族の声を届ける会」

代 表：金 澤 喜 三

時下ますますご清栄のことと存じます。日ごろより、私たち交通事故被害者遺族の声を受け止める真摯なご努力をいただき、ありがとうございます。「犯罪被害者等基本法」の成立に続き、「自動車運転過失致死傷罪」が新設され、「道交法改正」がなされた今、我が国の交通事故と道路交通をめぐる状況は一定の改善を期待できる段階に入ったのではないかと、皆様のご努力に感謝すると共に、今後とも一層の法整備・行政指導の充実が果たされることによって『交通死ゼロ』が実現するよう、願ってやみません。

交通事故は WHO（世界保健機関）において「公衆衛生上の大問題」として位置づけられており、犠牲者の人命をモータリゼーションによる利便性の対価とすることは世界的な潮流としても決して許されません。私たちは、命よりクルマを優先する社会が当たり前として受け止められる風潮があまりに長く続いてきたこと、その間にもあまりに多くの人命が奪われ続けてきたことに対し、今、真剣に向き合うべき時を迎えていると信じます。

かけがえのない家族を奪われた交通死遺族が、決して被害者自身の命が返ることはないこの社会を真摯に生きていこうとする中で胸に抱くのは、「これ以上の犠牲が私たちに続くことがないように」という被害の再発防止の理念です。

私たち「交通事故被害者遺族の声を届ける会」では、この理念を実現していく上で、「世界交通事故犠牲者の日」を日本において定着させねばならないと思い至るようになりました。

「世界交通事故犠牲者の日」は、交通事故による犠牲者とその命の重さを深く思い、二度と同じ被害を続けないためには何をなすべきかを、社会を構成する一人ひとりが考えるための記念日です。1993 年にはじめてイギリスの NGO「ロードピース」によって提唱・実施され、交通死遺族のみならず様々な人々の支持を得てヨーロッパ諸国に広がり、2005 年 10 月 26 日の第 38 回国連総会で、毎年 11 月の第 3 日曜日を「世界交通事故犠牲者の日」(World Day of Remembrance for Road Traffic Victims) とすることが決議されました。行事や形式に各国共通の定型や基準はありません。参加者は被害者遺族に限らず、犠牲者を思うすべての人びとです。交通事故の悲惨さと「再発防止」の理念が広く社会に共有されれば、犠牲者の無念は、生者の明日を安らかにする願いとなって、世界中の命を温かく包むでしょう。それぞれの文化や生活に根ざしながらも自由な取り組みが、今、世界中の心ある人びとによって、広く、深く、着実に展開されつつあります。

私たち「交通事故被害者遺族の声を届ける会」では、「再発防止」の理念を、すべての交通事故犠牲者の命を通じて、すべての人びとと分かち合うことを願って、「黄色い風車」を、「世界交通事故犠牲者の日」のシンボルとして考えました。もう二度と誰も交通事故によって命を奪われ、傷つくことのないよう、犠牲者の魂は“千の風になって”風車に願いと生命を吹き込みます。犠牲者を思うすべての人びとが、この「黄色い風車」を手に交通事故の防止を周囲に呼びかけて下さったらと願っております。

「世界交通事故犠牲者の日」を日本に定着させていくための模索は、今、始まったばかりです。犠牲者の追悼、悲しみと痛みの共有、孤独な遺族への支援、そして事故撲滅のための方策を、皆様と共に確かな形にするために、私たち「交通事故被害者遺族の声を届ける会」では、広く多様な立場の方達とのつながりを求めてゆきたいと、小さな一歩を踏み出しました。どうか、「世界交通事故犠牲者の日」と「再発防止」の理念へのご理解・ご支援をいただけますよう、お願い申し上げます。

1. 「世界交通事故犠牲者の日」を、ご家族・同僚・友人の方々と共に、知って下さい。
2. 「世界交通事故犠牲者の日」を、周囲の人々に知らせて下さい。
3. 日本における定着のための活動にご参加下さい。
4. 被害者遺族の事故撲滅活動をご支援下さい。
5. 犠牲者の追悼・慰霊行事を、国・地方自治体として決議・実施して下さい。

■参考 URL :

WHO（世界保健機関）の原文ページ

http://www.who.int/violence_injury_prevention/road_traffic/activities/remembrance_day_handbook/en/index.html

今井博之氏による和訳

<http://higaisha-no-koe.com/world/WorldDayOfRemembrJPN.pdf>

■別添：「交通事故被害者遺族の声を届ける会」作成啓発チラシ
同 「黄色い風車」